

第4学年 国語科学習指導案

日時 平成20年9月12日(金) 5校時
児童 男子8名 女子1名 計9名
指導者 土谷孝則

本單元における「読むこと」の指導内容

○目的に応じて内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりしながら文章を読むこと(オ)

1

教材名 「アップとルーズで伝える」「四年三組から発信します」

2 単元について

(1) 児童の実態

児童はこれまでに、説明的文章を読む方法の一つとして、文章構成に着目することを学習している。そこでは、「はじめ」のまとまりには、話題提示や問題提起があり、「おわり」のまとまりにその答えや筆者の考えが示されていること、「なか」のまとまりでは、答えの根拠が論理的に詳しく説明されていることを学んできた。そして、文章構成に着目することで、書かれてある内容を的確にとらえることができていた。これまでの説明的文章の学習では、「段落」に着目することが、学習展開の中心にあった。児童は、一つの段落に一つの事柄が書かれていることを知り、段落ごとに文章を読み進めていけば、内容を整理してとらえられることを理解している。しかし、それが「情報活用としての読み」に生きているかという点、課題が残る。目的に合わせて、主体的に文章を活用する場面は国語科以外にもあるが、そこで学んだことを生かすことができる段階まで、児童の力を高めていかなければならない。

国語科の授業を通じて、読んだり書いたりする力は少しずつ高まっていると思われる。しかし、学習活動に意欲的に取り組むことはできているものの、目的に応じて、考えながら読んだり書いたりする意識はまだ低い。授業の中で発問に答えることはできたとしても、そこでの学びが日常の言語活動に生きているのだろうかという疑問を感じることもある。児童が熱心に取り組んでいる活動が有効に機能するように、授業においては学びの価値(何を学んだのか、何ができるようになったのか)を明確に示すことができるようにしたい。

(2) 教材について

第3学年及び第4学年の「読むこと」の目標は「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」である。

本単元は、まず「アップとルーズで伝える」で、テレビや新聞などを通して届けられる映像や写真が、送り手の目的や意図によって取捨選択されたものであることを、基本的な映像の技法である「アップ」と「ルーズ」を通して考えさせていく。その上で、「四年三組から発信します」では、自らが情報発信者となって、情報の収集、選択、発信を体験することになる。

第1教材「アップとルーズで伝える」は、身近なメディアであるテレビの映像技法を中心に述べたものであり、児童にとって親しみやすく、実際に確かめることも容易である。アップとルーズについて、サッカーの試合の放送を例に挙げ、対照的に分かりやすく述べられている。写真と文章を対応させて読みながら、対比的な段落構成に気づくことができれば、内容もつかみやすいと思われる。第2教材「四年三組から発信します」では、第1教材の内容を踏まえて、情報の収集から発信までの活動を行う。どちらの教材においても、「相手や目的に合わせて、伝える内容や方法を選ぶこと」が指導の中心に据えられている。「情報活用としての読み」を進める上では、情報の発信者としての活動を進めながら、その過程で生まれる問題点を、第1教材を読むことで解決させることができる。

(3) 指導に当たって

本単元では、指導要領「読むこと」の(オ)《目的に応じて内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりして読む》力を育成するために、次のことに気をつけて指導していきたい。

- ① 児童が読む目的意識や必要感をもつために、情報発信のための作業を単元展開の主活動とする。その中で生まれる問題を読みの課題とし、主体的な読みができるようにする。教材文から児童が読み取らなければならないことは、(ア) アップ、ルーズとは何か、(イ) アップとルーズのそれぞれの特徴、(ウ) アップとルーズの使い分け方、の3点である。この3点を読みの視点として、教材文を読む場面を設定する。
- ② 説明的文章の読解における基礎基本を考えると、この単元で身につけさせたい力は、次の2点である。(ア) 段落を意識して読むことが、目的に応じて読む場合に有効であること。(イ) 段落相互の関係に気をつけるこ

とで、文章全体の内容が把握しやすくなること。読みの課題を解決する活動のなかで、段落の役割や段落相互の関係にも着目させ、説明的文章の読み方を身につけさせたい。

- ③ 本時においては、「アップとルーズのどちらを使うほうがよいか。」という発問を中心に、アップとルーズのそれぞれの特徴を読み取らせていく。まず、教師が準備した写真をもとに、「自分ならばどちらの写真を使うか。」を考えさせる。根拠を示しながらの意見交流を通して、自分の考えをもたせる。次に、教材文の写真を提示する。読む活動（第4・5段落）を踏まえて、「アップとルーズ、それぞれのよさ」という視点で2枚の写真と比較させる。それを踏まえた上で、再度始めの写真と比較し、アップとルーズのそれぞれの特徴をまとめる。教材文に示されてあることが、自分たちの疑問の答えとなり、活動を進めていくのに役立つことを実感させるような展開を目指したい。

3 単元の目標及び指導計画 評価規準 (全15時間)

(1) 単元の目標

【関心・意欲・態度】

- 伝える相手や目的に応じて、情報の材料や選び方や表現方法が異なっていることに気づき、自分が表現していくときに役立てようとする。

【書くこと】

- ◎ 取材した事柄を相手に応じて分かりやすく書いて知らせることができる。
- ◎ 書こうとする題材に必要な事柄を集めることができる。
- 見出しを立てながら書くことができる。

【読むこと】

- ◎ それぞれの段落が全体のなかでどのような役割を果たしているかを考えながら読むことができる。
- ◎ 写真と対応した部分に注意して読み取り、アップとルーズのそれぞれの特徴をまとめることができる。
- 目的に応じて、調べるためにさまざまな本を読むことができる。

【言語について】

- 文章全体の中での、それぞれの段落の役割を理解することができる。

(2) 単元の評価規準

関心・意欲・態度	書くこと	読むこと	言語について
・伝える相手や目的に応じて、情報の材料の選び方や表現方法をしてしている。	・取材したことを相手にわかりやすく書いている。 ・相手や目的に応じ、必要な材料を集めたり、選択したりして書いている。	・それぞれの段落が文章全体の中で、どんなきをしているかをとらえている。 ・アップとルーズのきについて、中心となる語や文をとらえて読んでいる。	・段落の役割や段落相互の関係を理解している。

(3) 単元の指導計画と評価規準

時間	学 習 活 動	評 価 規 準
1	①新出、解語に注意して、「四年三組から発信します」を読む。 ②学習の進め方、作例から活動の見通しをつ。	・学習内容に関心をもち、活動のイメージをつることができる。(関心・意欲・態度) ・活動の手や内容を読み取ることができる。(読むこと)
2	①自分がしたい事柄を考える。 ②するために必要な写真のイメージをに表す。 ③自分が考えた写真のイメージをしあう。	・自分がしたい事柄がはっきりしている。(関心・意欲・態度) ・伝えようとする意図を明確にしなが、必要な写真のイメージをしてしている。(書くこと)
3	①提示された二つの画面を通して、「アップ」「ルーズ」が何かを読み取る。 ②それぞれの写真から、けるを話し合う。	・アップとルーズのとり方のいを読み取っている。(読むこと)

4 (本時)	①2枚の写真(アップとルーズ)のどちらを使うのがよいか考える。 ②教材文から、アップとルーズ、「それぞれのよさ」を読み取り、比較する。 ③アップとルーズの特 をまとめる。	・教材文から課題解決に必要な部分を し、自分なりに問題を解決しようとしている。(関心・意欲・態度) ・写真と説明を関 づけて、アップとルーズの特 をとらえることができる。(読むこと)
課外 自分が したい事柄の写真を集める。		
5	①自分ならアップとルーズをどう使い分けるか考える。 ②テレビや新聞では、どのようにアップとルーズを使い分けているか読み取る。 ③アップとルーズを使い分けるときに、大事なことをまとめる。	・テレビと新聞の伝 方法を比較しながら、アップとルーズの使い分け方を考えている。(関心・意欲・態度) ・アップとルーズの使い分け方を読み取ることができる。(読むこと)
6 ・ 7	①自分が したい事柄について、伝えたいことを明確にする。 ② 28「選んで伝える」を読み、伝えるために調べなければならないことを挙げる。 ③本を読んだり、イ ビ ーしたりして情報を収集する。	・自分が伝えたいことを明確に示すことができる。(書くこと) ・取材する内容を整理することができる。(書くこと) ・本を読んだりイ ビ ーをしたりして、必要な情報を集めることができる。(書くこと・読むこと)
8	①伝えたいことと収集した情報を照らし合わせ、 のために使う写真を決める。 ②割り けを考える。	・伝えたいことに合わせて、写真を選ぶことができる。(書くこと)
9 、 1 2	① 事の 書きをする。 ② 事の見出しを考える。 ③ 書する	・伝える相手や目的に応じて、材料の選び方や表現方法を している。(関心・意欲・態度) ・取材したことを相手にわかりやすく書いている。(書くこと)
1 3	①作 を読み合い、相互評価する。 ②伝えたいことが分かるように書くことができたか自 評価する。	・「伝えたいこと」に着目して、 の作 や自分の作 を読んでいる。(関心・意欲・態度)
1 4	①教材文全体を通して読み、 段落ごとに 見出しをつける。 ②文章全体がいくつかのまとまりに分けられているか考える。 ③文章構成を図に表す。	・ 段落に書かれてある内容を にまとめ、 見出しをつけることができる。(読むこと) ・ 段落の役割や段落相互の関係を理解している。(言語事)
1 5	①単元を通して、学んだことを整理する。 ・ 料の読み方、 の方。 ・ 伝えたいことが分かるようにするために気をつけなければならないこと。 ②学習を えての感 をまとめる。	・単元を通して学んだことの価値を感じ、これからの自分の学習に生かそうとしている(関心・意欲・態度)

4 本時の指導

(1) らい

●教材文から課題解決に必要な部分を し、自分なりに問題を解決しようとしている。

●写真と説明を関 づけて、アップとルーズの特徴をとらえることができる。

(2) 展 開 (4 15)

段階	学 習 活 動	・指導上の 意点 ○評価規準
つかむ 10分	<p>1 提示された二つの写真を見て、アップとルーズのとり方を確 する。</p> <p>2 のためにふさわしい写真はどちらか考える。(問題の提示) 「アップとルーズのどちらを使ったほうがよいと思いますか。」</p> <p>3 どちらの写真を選んだほうがよいか、意見を交流する。【学び合い】</p>	<p>・アップ、ルーズのとり方を、理解していることを確 する。</p> <p>・自分ならばどうするか考えさせ、「アップ」「ルーズ」どちらかを必ず選ばせる。</p> <p>・選択の根拠を発表させる。どちらを選ぶか んでいる児童にも、その理 を発表させる。</p> <p>●問題を把握し、それに対する自分の考えを っているか。(発言)</p>
ふかめる 30分	<p>4 学習課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アップとルーズにはそれぞれどんなよさがあるのだろう。</p> </div> <p>5 教材文を読んで、アップとルーズのそれぞれの特 を ー にまとめる。【一 学び】 【学び合い】</p> <p>6 アップとルーズの特 について分かったことを発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・アップ 細かい部分の 子がよく分かる。 ・ルーズ 広い の 子がよく分かる。</p> </div> <p>7 本時における課題解決のための読み方を りる。</p>	<p>・意見交流での発言内容をもとにして、学習課題を設定する。</p> <p>・教材文にも、アップとルーズの写真が提示されていることを確 する。</p> <p>・一 学びの 子に応じて、読み取りの進め方を、全体で考えさせる場を設定する。</p> <p>○ どの段落を読めばよいか。 ・ 段落。 ○ どのようにまとめていけばよいか。 分かったことを に。</p> <p>●アップとルーズ、それぞれのよさを にまとめているか。(一 ・発言)</p> <p>・教材文の内容と写真を関 づけて理解を めさせる。</p> <p>・情報活用的な読み方として、①必要な部分を選んで読むこと、②分かったことを整理して書くことを、学習の価値として づける。</p>
まとめる 5分	<p>8 学んだことをもとにして、問題の答えをまとめる。【学び合い】 「それでは、アップとルーズのどちらを使ったほうがよいと思いますか。」</p>	<p>・アップとルーズ、それぞれによさがあり、どちらがよいとはいえないことを、児童の言 で発表させる。</p> <p>●アップとルーズの特 を生かした写真選びができている。(発言)</p>

(3) 評価

評価規準	体 の 評 価 規 準		
	分 できる	おおむ できる	力を要する児童の手立て
・写真と説明を関 づけて、アップとルーズの特 をとらえることができる。	・アップとルーズの特 を生かして、目的に応じた写真の選び方ができている。	・アップとルーズの特 をとらえている。(アップ 細かい部分の 子、ルーズ 広い の 子)	・「分かります」「分かりません」という語 に着目させ、それぞれの段落で、 と を説明していることに気づかせる。

材料の選び方を考えよう

アップとルーズには、それぞれどんなよさがあるのだろうか

アップ

④

細かい部分の様子がよくわかる

エゴマの写真
(アップ)

- ・ 花の色や大きさ
- ・ 葉の形や大きさ
- ・ たくさんの葉

p. 20の画面
(アップ)

- ・ ユニホームの様子
- ・ 選手の表情や動き
- ・ 選手の気持ち

ルーズ

⑤

広いはんいの様子がよくわかる

p. 21の画面
(ルーズ)

- ・ 観客席の様子
- ・ 勝利の喜び
- ・ 選手と応援団の一体感

エゴマの写真
(ルーズ)

- ・ 円子小の畑(場所)
- ・ だいたいの大きさ
- ・ 植えられている量

な
を
選
ん
だ
ら
う
な
を
選
ん
だ
ら
う